学校番号	T3006

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	総合英語	1	4	自主教材

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、英語を総合的に学び、読む、書く、聞く、話す力のバランスよく伸ばすことをめざします。日常の生活や社会で役立つ英語表現を中心に、基礎から応用まで段階的に学習します。失敗を恐れずに挑戦し、コミュニケーションを楽しむ姿勢を大切にしてください。皆さんが英語を通じて新たな視野を広げるお手伝いができれば幸いです。一緒に楽しみましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	読まれているトピックについて、概要や要点をおおむね理解することができる。	あるテーマについて書かれた簡単な文章の意味を理解した上で、イントネーション、リズム、語句の句切れを意識しながら読むことができる。	自分の詳しいプロフィールについてペアでやり取りすることができる。 ・日常生活でよく使用される表現についてペアでやり取りすることができる。	自分の詳しいプロフィールについて発表することができる。	自分の詳しいプロフィールについて簡単な文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。また、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	英語での様々なあいさつ	聞くこと	a: 簡単なあいさつ表現を聞き取り、意味を理解することができる。 b: 聞き取ったあいさつの内容から、相手の気持ちや状況を考えようとしている。 c: 英語の音声を集中して聞き取り、繰り返し聞こうとする意欲を示している。	音声の聞き取り
		読むこと	a: 基本的なあいさつ表現の意味を理解できる。 b: 場面に応じたあいさつの使い分けを意識して英文を読もうとしている。 c: 音読やリピート練習に自ら取り組み、文章の意味理解に努めている。	英文の音読
		書くこと	a: 基本となる文を正しく書くことができる。 b: 場面に応じた挨拶構成しようとしている。 c: 単語や文のミスを修正しようとしたり、例文を参考に書く工夫をしている。	課題を提出する
		話すこと （発表）	a: あいさつ表現を発音して言うことができる。 b. 相手のあいさつに対して適切な返答を考えて言おうとしている。 c: ペアワークや発表に積極的に参加し、伝えようと努力している。	発表
	自分の情報を伝える	聞くこと	a: ほかの生徒の自己紹介等を聞き取り、意味を理解することができる。 b: 聞き取った自己紹介の内容から、相手の状況を考えようとしている。 c: 英語の音声を集中して聞き取り、繰り返し聞こうとする意欲を示している。	音声の聞き取り
		読むこと	a: 基本的な自己紹介表現の意味を理解できる。 b: 場面に応じた自己紹介文の使い分けを意識して英文を読もうとしている。 c: 音読やリピート練習に自ら取り組み、文章の意味理解に努めている。	英文の音読
		書くこと	a: 基本となる文を正しく書くことができる。 b: 場面に応じた自己紹介を構成しようとしている。 c: 単語や文のミスを修正しようとしたり、例文を参考に書く工夫をしている。	課題を提出する
		話すこと	a: 自己紹介の表現を発音して言うことができる。 b. 相手のあいさつに対して適切な返答を考えて言おうとしている。 c: ペアワークや発表に積極的に参加し、伝えようと努力している。	ペアワーク活動
	相手の情報を聞く	聞くこと	a: ほかの生徒の情報等を聞き取り、意味を理解することができる。 b: 聞き取った情報の内容から、相手の状況を考えようとしている。 c: 英語の音声を集中して聞き取り、繰り返し聞こうとする意欲を示している。	音声の聞き取り
		読むこと	a: 基本的な情報伝達表現の意味を理解できる。 b: 場面に応じた情報伝達の文の使い分けを意識して英文を読もうとしている。 c: 音読やリピート練習に自ら取り組み、文章の意味理解に努めている。	英文の音読
		書くこと	a: 基本となる文を正しく書くことができる。 b: 場面に応じた情報伝達を構成しようとしている。 c: 単語や文のミスを修正しようとしたり、例文を参考に書く工夫をしている。	課題を提出する
		話すこと	a: 相手の情報に関する表現を発音して言うことができる。 b. 相手のあいさつに対して適切な返答を考えて言おうとしている。 c: ペアワークや発表に積極的に参加し、伝えようと努力している。	ペアワーク活動
	考査			
後期	誘い・依頼の仕方	聞くこと	a: 誘い・依頼の情報等を聞き取り、意味を理解することができる。 b: 聞き取った情報の内容から、相手の状況を考えようとしている。 c: 英語の音声を集中して聞き取り、繰り返し聞こうとする意欲を示している。	音声の聞き取り

		読むこと	a: 基本的な誘い・依頼の表現の意味を理解できる。 b: 場面に応じた誘い・依頼の文の使い分けを意識して英文を読もうとしている。 c: 音読やリピート練習に自ら取り組み、文章の意味理解に努めている。	英文の音読
		書くこと	a: 基本となる文を正しく書くことができる。 b: 場面に応じた誘い・依頼を構成しようとしている。 c: 単語や文のミスを修正しようとしたり、例文を参考に書く工夫をしている。	課題を提出する
		話すこと	a: 誘い・依頼に関する表現を発音して言うことができる。 b. 誘い・依頼に対して適切な返答を考えて言おうとしている。 c: ペアワークや発表に積極的に参加し、伝えようと努力している。	ペアワーク活動
	自分ができることを伝える	聞くこと	a: 自分のできることの情報等を聞き取り、意味を理解することができる。 b: 聞き取った情報の内容から、相手の状況を考えようとしている。 c: 英語の音声を集中して聞き取り、繰り返し聞こうとする意欲を示している。	音声の聞き取り
		読むこと	a: 基本的な自分のできることの表現の意味を理解できる。 b: 自分のできることの文の使い分けを意識して英文を読もうとしている。 c: 音読やリピート練習に自ら取り組み、文章の意味理解に努めている。	英文の音読
		書くこと	a: 基本となる文を正しく書くことができる。 b: 場面に応じた自分のできることを構成しようとしている。 c: 単語や文のミスを修正しようとしたり、例文を参考に書く工夫をしている。	課題を提出する
		話すこと	a: 自分のできることに関する表現を発音して言うことができる。 b. 自分のできることに対して適切な返答を考えて言おうとしている。 c: ペアワークや発表に積極的に参加し、伝えようと努力している。	ペアワーク活動
	考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度